

電腦ハサミの使い方のコツ

GIMP の電腦ハサミはこの種のソフトNo.1 である PhotoShop にもない独特の素晴らしい機能を持った切り抜き機能です。特徴は、色・色調・濃度の違いをある程度自動判別してその境界線を自動線引き出来ることです。従って、境界のはっきりした画像であれば大まかに境界をクリックするだけで全体を選択することが可能です。

前景抽出選択で演習用に提示した画像を使った実例を見てみましょう。



ポイント5：スタート位置に合わせると〇〇が重なってリンク図のマウスポインタに変わります。

スタート位置が判らなくなった時は、マウスを動かして〇〇の出るポイントを探りましょう。



ポイント6：スタート位置への合わせクリックを行い、マウスをずらすと点線〇に変わります。

まだここではクリックしない！！

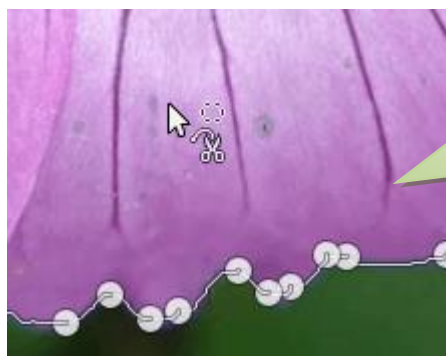
マウスの形の変化を見逃さないこと！



ポイント7：修正出来るのはこのような〇と線で囲まれた状態だけ！

マウスの形が十字マークに変われば、そこをドラッグすることで軌跡を修正出来る。

修正作業は拡大表示して行う！



ポイント8：修正が完了したならマウスポインタの形が点線〇である位置でクリック。

クリック後は修正不可能。最初からやり直ししかない！



点線表示に変わる

- アルファチャンネル追加
- 選択範囲の反転
- Delete キークリック
- 選択範囲の解除
- 画像の自動切り抜き

ポイント9：この市松模様が透明背景の証。

白色は透明でない。そうなくても慌てる必要はありません。その時点でアルファチャンネルを追加して、再度 Delete キーを押せば市松模様が出てきます。



内部にも切り抜きしたい箇所がある場合、上記状態から電脳ハサミを使って選択—Delete で切り抜くことが出来るようになります。